

シルバー流山

第33号

発行/社団法人流山市シルバー人材センター
〒270-0114 流山市東初石3-103-18 TEL04-7155-3669



『流れの中で』

(社) 流山市シルバー
人材センター

会長 五十嵐 克夫

一〇年ひと昔といわれた時代も遠く、世の中の変化は早く、科学の進歩が夢を現実にし、更に夢を超越して行く科学万能の時代になった。江戸川べりにある流山はその恩恵で発展したが鉄道という時代の流れにとり残されて来た。今また常磐新線という流れに乗ってどう進むかが問題だ。

松戸、柏の大きな都市の間にはさまれ、あえいできた流山が大きく動き出す千載一遇のチャンスが到来する。その発展の筋道は政治経済のかねあいであつて来ようが、我々シルバー人材センターはその渦の中の一葉にしか過ぎないが、それを乗り切るのは我々自身の力で泳ぎ着かねばならない。

数年前その流れに乗るべく就業基準を策定したが、そのときは会員四〇〇名台であつたのが六〇〇名台になつた。しかし、今年はその六〇〇名スレスレの推移で頓挫してしまつた。経済の明るさが流山まで来ないうちに明るさが消えそうなのも致命的だ。そのうえ南流山駅駐輪場関係での就業減があり、更にこの四月には自転車関係会員の縮小が予想されている。

更に、これからは管理者指定制度の導入で公共関係業務がシルバー人材センターの委託業務が、NPOや企業も含めた中での委託となるほか、流山市の新行財政改革実行プランでは『行政運営の効率性を高める』『事務事業の見直し、公共施設の有効活用』と『サービスを向上させる』『窓口サービスの向上、情報化の推進』をうたっている。これらのことと、先にみた千載一遇のチャンスとどう整合性を保つて前進するかは今年の大きな課題である。

安全はシルバーみんなの合言葉

事業運営推進委員会

委員長 小池 良男



安全就業対策委員会

委員長 吉川 毅



適正就業委員会

委員長 中嶋 耕二



広報編集委員会

委員長 竹嶋 耕一



今期は、就業開拓の推進を中心に活動を進めておりますが、これまでの就業開拓から、まず、その仕事に携われる人材の確保が第一であるという事で、人材リストの作成に努めてきました。

会員は「安全はすべてに優先する」を基本として、就業途上、就業中の安全に努めることを「シルバー会員の心得」第一条に謳われた言葉です。

今年度は昨年以上に、シルバーへの入会者の増加が見込まれる反面、就業先(受注)が減少しつつある。特に市からの駐輪場管理業務等応援が非常に厳しくなってきた。

前号は費用節減に取り組み、製作印刷をパソコン同好会に依頼し、初期の目的は有る程度達成出来たかと思っているが、出来ばえは(特に写真)今一だった。益々研鑽して、読み易い広報としたい。

現在は、その人材リストを基に、本センターの一番の懸案だった独自事業の開発に着手しております。

平成十五年度に、全国の安全就業優良表彰を受けたばかりの流山シルバー人材センターにとつて、平成十六年度は誠に残念な結果に終りました。

対応並びにワークシェアリングを、とりいれて未就業者数を少なくして毎日楽しく過せる様にしていきたい。

尚次号より、今迄の年二回の発行から、月一回の発行(A3ペラ)が理事会で決定したので、会員の皆様はどういう情報を欲しがっているのかを聞きながら、健康、年金、介護保険等についても市の関係部署と連絡を密にし、イベント情報等をお知らせしながら、皆様のお役に立つ広報としてみたいと思っている。どこ迄出来るか不安だが委員一同頑張っていく。

パソコン、補習、英会話、実務書道、俳句等の教室を候補に挙げておりますが手芸、編物、絵画・・・等の教室も設けられればよいがと思っております。

管内で重大事故が発生して連続無事故が断ち切られました。表彰を受けた翌年はえてして事故が起きがちと言われておりましたので、注意は呼びかけておりましたが、その通りとなり悔しい限りです。

今年度は一から出直しです、基本に立ち返って事故防止対策を講じ安全の確保を図る所存です、会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

場所、センターの二階。曜日は、土、日曜日は昼、夜。他の曜日は夜の予定です。



安全はいつでも気配り心がけ

更に発展をめざす事業活動

互助会長 小池良男

①同好会活動 パソコン・囲碁・グラウンドゴルフ以外の同好会ももっと増やしていきたいと、兼ねてよりお願いしていたところ、新しく将棋・ハイキング（主催事業との関連で検討中）等の申し出がありました。ご期待ください。

②互助会主催のイベント 今年度は初めて史跡見学を実施しました。申込者31名、内・体調不良で26名が参加しました。講師の山下耕一先生の巧みでユーモアに富み、しかも詳しい説明で、参加してよかったですと好評でした。そこで、来年度も史跡見学を実施する予定です。また、自然を観察しながらのハイキングも行なう予定で、すでに計画を進めています。

更に、皆で楽しめる運動会を開催したらどうかとの声も多く、実施の方向で検討しています。

③親睦旅行 今年度は房総半島一周の旅をしました。71名の申し込みがありました。あいにく一日目は雨で天候には恵まれませんでしたが、旅行そのものは好評で、次回も是非参加したいという声も多くなりました。来年度は80名の参加をめざして計画していきたいと考えています。

互助会親睦会の裏方さん有難う

松田 明

毎年の事ながら、大船に乗った様な大名旅行をさせて頂いて居りますものの、影となり懸命に支えてくれる裏方さんとはどんな考えでどんな仕事をし、どんな苦勞があるのか推察の域では有りませんが検証してみたいと思います。

先ず、裏方さんの仕事を遂行する責任者は互助会の会長及び副会長ですが、指名された人も含め、広く我々熟年を親切公平に世話をやいて呉れるボランティアと思えばピッタリでしょうか。ただ、裏方さん自身も仕事をもち、多忙な身である事を考えると、頭の下がる仕事をして頂いているのが分かります。裏方さんは、計画を立てるに際しても、一人でも多く参加できる金額の設定やら大多数が満足する事を念頭に旅行社や旅館・車両業者と折衝が数度に及ぶ事もあるとのこと、幸いにも話が纏まり契約をすくと直ぐに理事会に諮り、承認を得て、趣旨・日程・目的地・金額や集合場所などを記した申込書を一ヶ月前に我々の手元に届く段取りです。

裏方さんの第二段階は、参加者名簿・旅館の部屋割り、バスの座席割などの他、立ち寄る名所・旧跡の下調べや吟味したクイズ問題など葉を印刷して、参加者をあきさせない工夫などは、名裏方さんならではの下心が憎いではありませんか。さて、当日は台風二十一号の影響で大雨です。裏方さんが表舞台に出る旅が始まります。狭い車中での挨拶は其のプロローグなのです。気の休まる閑などないリーダーとなって飲み物を配って歩き、行き先の伝達や常時人数の確認をする保護者

者の役目もします。冷雨の日本寺の千五百羅漢、瓦に菊の御紋の大山不動、雨にけぶった千枚田、麻綿原の清澄寺の大杉、犬吠崎の昼飯、ヤマサ工場の小さいお土産など盛り沢山楽しみました。宴会も女性が多い所為か艶があつて楽しいものでした。表舞台に出れば歌の一つも歌わなければならぬのです。我々が家路に着くまでは気の抜けない辛い役目なのです。しかし、参加者の温かい拍手一つで疲れも吹っ飛ばすと聞いています。裏方さん！ 本当ありがとうございます。



安全就業は一人一人の意識から

役員研修の報告

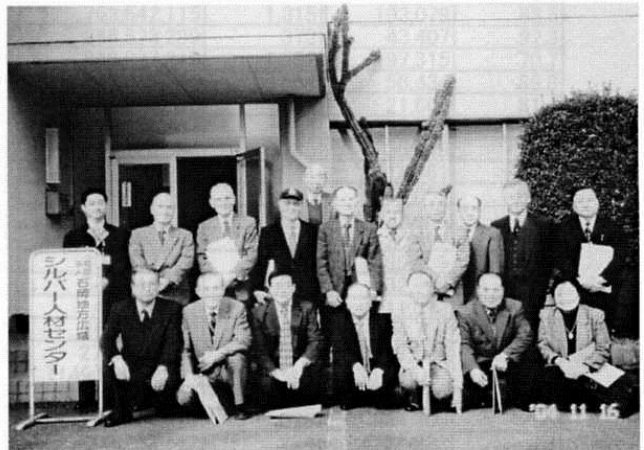
松田明

会員の皆様をご承知の如く、現役員・事務局長及び職員全員が一丸となって、二十年の歴史を守り、組織と財政を安泰にするべく、模索しながらも着実に努力しております。

今回の研修場所を選定するに当たって、私どものシルバー人材センターと似通った規模で特異な独自事業で成功していると言う条件に、石岡広域シルバー人材センターに白羽の矢が当たったと言う訳です。

扱って、流山シルバー人材センターが抱えている問題でも、最も難問を三つばかりぶつけて見て、忌憚の無いご意見とアドバイスを頂きましたので、会員の皆様にご報告致します。

私共の間一は、具体的な職場開拓の実情・問二は、地域性による独自事業の具現です。問三は、シルバーの組織を守る上で重要な、会員即互助会会員か、と言う問題ですが、石岡シルバーの理事長は、その地域の事情もお有りでしょうがと前置きして、石岡シルバーでは、会員即互助会会員が常識で、何らの問題にもなりませんと言う事でした。次いで私どもの最大の関心事である独自事業の件については、懇切なアドバイスに大半の時間を割いて頂きました。石岡シルバーのお話は淡々と謙虚な中に、今に見ていろ！と云う気迫が窺えました。具体的には、地域が農村部で農業の経験があった事・先人達の狙いと努力の成果の上に乗っているだけ・しかし昨年来シルバー年代に逆風が吹き、補助金の削減やら、農業に負い目の天候不順など、加えて広域シルバーの宿命と言える離脱問題など頭の痛い事が



山積しているが、今が正念場と思っているとポツリとおっしゃったのが印象的でした。

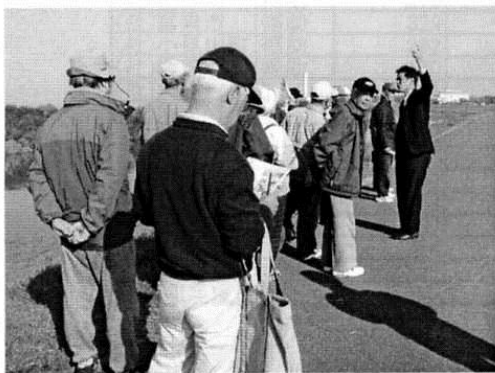
流山シルバー人材センターが、独自事業を立ち上げるに際しては、先ず人材を揃え、計画の段階から主体性を発揮して、何よりも粘り強く市や町の首長を口説き落とし、地域住民を巻き込んで、その力で地域の有力者の協力や便宜を得る政治力も必要になるのではと示唆がありました。因みに、石岡広域シルバー人材センターでの独自事業の内容と年間売上。

- ☆ 苺栽培と副産物加工 ジヤム二百七十万円
 - ☆ 花苗栽培と農産物 直販 八百四十万円
 - ☆ その他手芸品・自転車リサイクル 四十万円
- 概ね月一〇〇万円の売上でした。

近藤勇陣屋跡など史跡見学

三上 要

シルバー人材センター互助会主催の第一回流山市史跡見学会を去る十一月二十一日実施した。当日は八時五十分博物館に集合、参加者二十六名となった。館内では「ちよつと昔のくらし」の企画展が開かれていた。石臼や飯盒、火鉢や湯たんぼ、手回し式の電話機などが展示されていた。懐かしく思った。さて、流山の文化、歴史について、市立博物館の山下先生から、懇切、丁寧な説明があり博物館を皮切りに江戸川堤へ、今上落しの由来や矢河原の渡し跡、浅間神社、常与寺「印旛県の時の県庁所在地」近藤勇陣屋跡、一茶双樹記念館など見学、閻魔堂では新撰組祭りの最中で甘酒等の接待に舌鼓み、のどを潤すなどラッキーでした。今回は、流山駅周辺の史跡見学会でしたが、身近であったことから親しみも格別、一層の親睦と見聞を広められたものと思います。協力ありがとうございました。



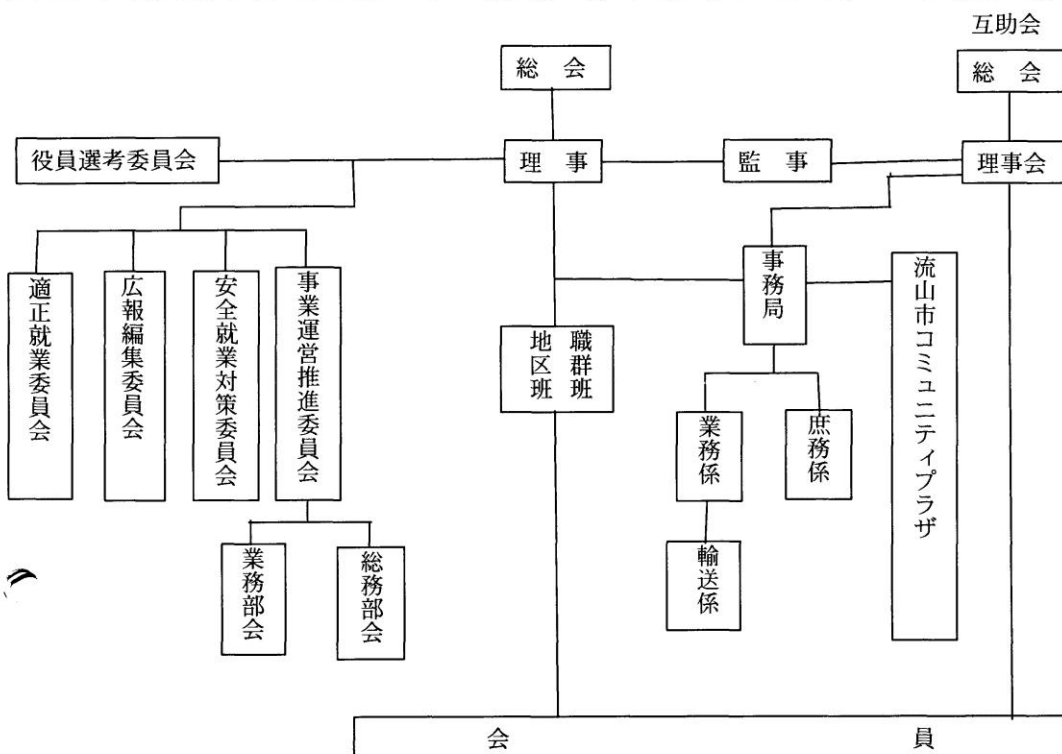
『事故ゼロ』は我がシルバーの合言葉

近隣シルバー実績

のれタ が的是はに高シででセ 人は人一度千全 助績
 事てし現多な三等とル九あン平一、一、末人国補団で表
 業いで在い受十し比バ万っタ成と九で八で一で助体あは
 のるは、た託五い較し八たし十着五あ六はに僅開をる平
 立。、流め業万。す団千。の五実七る六、すか始表。成
 上こ独山で務円特る体円こ契年に団。団連ぎ九のし区十五
 げの自市あので異とののれ約度発体そ体合な十昭て分五年
 が結事シる比あな、受契は金流展への加か二和いの年度千
 期果業ル。率る例九注約、額山し会う会入っ団た体十。助
 待、のバ ががと万一高受は市て員ち員団た体。五葉
 さ近開し高、し六件に注二シき六の七体。(五葉
 れ々拓人くこて千当な一億ルた五補六に平会年 は
 てにに材一れ浦円たる件七バ。万助万お成員度 の
 い一力セン括は安でり。当千し九団四い十四で 国
 る、をン契、市こ契全た万人 千体千て五万は 庫
 。二入 約公でれ約国り円材 で 年六、 補実

平成15年度シルバー人材センター事業実績							
団体名	区分	会員数(人)	受注件数(件)	契約金額(円)	就業実人数	就業延人員(人)	就業率(%)
(社)千葉市	補助	2,670	6,491	931,830,157	1,867	212,216	69.9
(社)鎌子市	補助	270	1,930	81,320,337	231	16,627	85.6
(社)市川市	補助	1,486	2,843	763,642,115	1,315	193,079	88.5
(社)木更津市	補助	403	3,056	246,528,299	372	43,407	92.3
(社)松戸市	補助	2,194	4,436	846,837,210	1,552	197,315	70.7
(社)野田市	補助	617	1,399	263,885,545	554	56,434	89.8
(社)佐原市	補助	226	2,673	102,040,746	184	21,666	81.4
(社)茂原市	補助	381	1,325	112,191,987	286	22,746	75.1
(社)成田市	補助	323	1,886	191,720,384	285	35,849	88.2
(社)佐倉市	補助	1,101	9,562	517,890,910	941	111,461	85.5
(社)東金市	補助	374	2,925	128,403,685	325	31,059	86.9
(社)八日市場	補助	287	1,668	130,762,746	281	27,406	97.9
(社)旭市	補助	261	1,515	79,363,397	214	20,492	82
(社)習志野市	補助	795	2,158	404,812,024	700	96,939	88.1
(社)柏市	補助	1,348	3,119	587,944,849	1,087	132,793	80.6
(社)勝浦市	補助	210	1,077	42,978,347	182	11,093	86.7
(社)市原市	補助	725	2,575	265,269,272	474	54,753	65.4
(社)流山市	補助	595	2,786	274,379,786	506	68,174	85
(16年上半期)		(605)	(1,676)	(149,280,028)	(491)	(36,995)	(81.2)
(社)八千代市	補助	631	1,895	227,589,806	481	60,989	76.2
(社)我孫子市	補助	633	1,501	278,074,328	570	54,300	90
(社)鴨川市	補助	330	1,218	92,792,147	274	21,223	83
(社)鎌ヶ谷市	補助	494	1,223	177,924,462	434	49,464	87.9
(社)若津市	補助	529	2,662	198,170,739	376	40,458	71.1
(社)浦安市	補助	592	754	262,979,625	425	52,676	71.8
(社)四街道市	補助	493	2,306	158,007,687	395	40,099	80.1
(社)袖ヶ浦市	補助	328	1,509	145,473,007	245	26,131	74.7
(社)八街市	補助	391	1,460	162,006,197	362	35,857	92.6
(社)印西市	補助	260	928	89,923,652	234	24,949	90
(社)白井市	補助	319	934	143,244,286	308	28,188	96.6
(社)富里市	補助	329	1,215	107,991,921	283	25,139	86
(社)小見川町	補助	292	1,158	93,150,271	246	16,153	84.2
(社)檜芝町	補助	170	1,364	89,762,981	155	18,145	91.2
(社)大網白里町		161	1,562	56,598,184	160	12,320	99.4
(社)沼南町		251	782	55,418,355	217	12,536	86.5
(財)船橋市		1,582	4,711	639,094,528	935	143,265	59.1
その他13町3村		1,777	8,171	487,551,794	1,395	95,226	78.5
補助対象団体32団体		20,057	73,551	8,198,892,905	16,144	1,847,280	80.5
千葉県計	51団体	23,828	88,777	9,437,555,766	18,851	2,110,627	79.1
前年度実績	44団体	21,787	80,354	8,727,484,111	17,175	1,931,180	78.8
前年度比(%)		9.4	10.5	8.1	9.8	9.3	0.5P↑
全国団体計	1866団	762,289	3,031,939	291,626,359,000	605,766	63,320,834	79.5
全国前年度比(%)		4.5	6.9	6.5	5.9	7.9	1.1

(社) 流山市シルバー人材センター組織表



生活習慣病を予防しましょう

今日の日本人の平均寿命は男性 77.8 歳、女性 85.0 歳と長寿国となっております。

長寿というものは喜ばしいことです。健康寿命を延ばすことが求められてきます。健康寿命を延ばすためには身体面と精神面の健康づくりが必要となつてきます。特に、身体面の健康づくりでは生活習慣病を防ぐことが重要となります。それは、日本人の死亡原因の約 6 割ががん、心臓病、脳卒中といった生活習慣病からといわれているからです。

それでは、生活習慣病を予防するためにはどうしたらよいのでしょうか。それは自分自身の身体の状態を手軽くしてやるのが大切です。例えば手軽にできることのひとつとして身長を測り体格指数 (BMI: ボディマスインデックス) を計算してみましょう。

(計算方法) BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m)²

正常値 18.5 ~ 25.0

肥満 25.0 以上

やせ 18.5 以下

肥満は、全ての生活習慣病の温床であるといわれています。特に、おなかの周りの上半身に脂肪がつく「りんご型肥満」高血圧、糖尿病、高脂血症を併せ持つ場合は「死の 4 重奏」といわれ特に注意が必要です。

またこの他、年に一度は、生活習慣早期発見のため全身の検査を受けることも必要となります。

流山市では、毎年、7 月から 8 月にかけて市内個別医療機関において「基本健康診査」を行っております。また、「胃がん」「大腸がん」「子宮がん」「乳がん」などの各種がん検診も期間を決めて行っております。健(検)診は、登録制をとっておりますので、住所、氏名、電話、生年月日を記入したはがきまたは FAX を保健センターまで送付してください。

また、保健センターでは、保健師、栄養士、歯科衛生士等による生活習慣予防のための教室、相談もおこなっております。今後、この広報誌のなかでもご案内しますので是非ご利用ください。

(保険センター日より)

SP講習会開催

一、救急救命講習会

家事援助サービス希望の会員を対象に講習会を開催しました。10月5日シルバーセンター2階で消防職員3名が講師で、救急救命・連鎖応急手当の基礎知識・手当ての基礎実技を参加者に指導いただきました。

二、料理・カローリ講習会

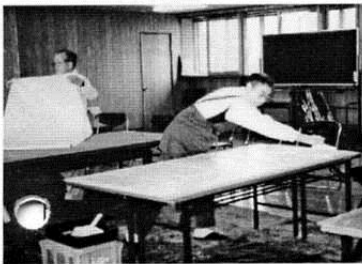
料理講習会を10月29日に南流山センターで大谷先生を講師に開催されました。また、11月5日は初石公民館で秋の食材のきのこ・さんま・いかの料理まき寿司も作りました。11月15日シルバーセンター2階でカローリ計算講習会が開催されました。献立の立て方も6つの基礎食品を初め、健康を作る3つの柱、休養・食生活・運動その他料理形態を和風・洋風・中華風などバラエティに作る等々いろいろ勉強し皆さん大変喜んでいきます。今後は、家事援助の仕事に活用して下さることを願っています。

三、植木・草刈講習会

植木・草刈の講習会を9月9日に協同組合流山卸センターの庭園と流山市コミュニティプラザで実施し、植栽除草会員の育成と事業強化に努めました。

四、視・障子・筆耕講習会

視・障子講習会は10月7・8日に流山市コミュニティプラザで行なわれ、筆耕講習は12月12・13日にコミュニティプラザで行なわれ、それぞれベテラン会員の指導の下で皆さん熱心に受講されました。



ボランティア

植栽班八木北小学校で

2月26日(土)に流山市八木北小学校の校内の植木の刈り込みを植栽班二四名が行い、環境整備に寄与、児童先生を始め学校関係者から感謝されました。

今後とも、地域と連携しボランティア活動に力を入れ流山市シルバー人材センターの事業推進に努力したい。



事務局便り

平成十七年度行事予定

地震復興義援金等のお礼

全国シルバー人材センター事業協会から新潟中越地震復興義援金の募金の協力依頼がありました。江戸川台自転車駐車場担当員がいち早く募金活動を行いました。お持ちいただいたままの募金、それにお礼の職員が協力し、御寄付を加えて、ご家族の御寄付を復興義援金及び三宅村シルバー人材センター復興義援金として使わせていただきました。お礼とご報告申し上げます。

会員の動き

(会員の動き平成一六年八月一日～平成一七年一月末日)

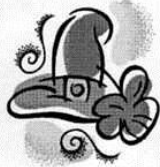
新入会員 三十七名
退会員 一十六名
総会員数 六一四名

平成十七年度の行事計画は左記のとおりです
登録説明会・幹部会・理事会は毎月実施の予定です

- 四月 監査
- 五月 決算総会
- 六月 シルバーの日PR活動 班長会議
- 七月 SPP講習会(草刈)
- 八月 SPP講習会(家事援助)
- 九月 SPP講習会(植木、襖・障子、家事援助)
- 十月 会員互助会親睦旅行 監査
- 十一月 理事研修旅行
- 十二月 ユーザー挨拶廻り
- 一月 ボランティア活動
- 二月 予算総会
- 三月

ヒヤリ・ハット体験記、優秀作品決定

審査会(安全就業対策委員会)で厳正な審査の結果植栽担当の会員の村越重雄さんが優秀賞に輝き会長より会長特別賞が贈られました。



配分金の通知方法・会費納入の変更のお知らせ

まシルバースタッフ第32号でお知らせした、配分金通知方法の変更については4月より報告していただく作業を複写式に変更します。人控・下をシルバーへ提出し本人控で配分金の振り込み額を確認して送付いたします。4月以降配分金明細書は送付いたしませんので5月末日までに各自の会費は4月1日了承下さい。5月末日からの差引及び集金をお願いいたします。よろしくご協力をお願いします。

編集後記

新メンバーで2回目の広報発行で、まだ不十分ですが、次年度からは1回の発行となりますので、より良い、見易い会員皆様のお役に立つ広報づくりを目指していきたい。

編集委員

竹嶋耕一
松田正勝
浅野信
塚田

加藤吉彦
三上吉要
平原吉子